

新年度が始まりました

気持ちも新たに新学期をスタートしたいところですが、新型コロナウイルスの影響で学校もゴールデンウィーク明けまでは週一日の登校日をもうけるという形でのスタートになりました。一日の生活サイクルや勉強で不安な日々が続くと思います。図書館でもみなさんの高校生活をできる限り、サポートしていこうと思います。とりいそぎお知らせしたいことをこの「図書館だより」でお知らせします。

休校中、読書の喜びを

5月7日までの休校期間に読書を堪能してみませんか？たとえば、文部科学省は、臨時休校にともないホームページに「臨時休業期間における学習支援コンテンツサポートサイト（子供の学び応援サイト）」を3月2日に開設しました。その中に「子供の読書キャンペーン～きみの一冊をさがそう～」があり、鈴木大地さん（スポーツ庁長官）や紺野美沙子さん（俳優）などのおすすめの本やメッセージが掲載されています。そのページからリンクできる「今こそ、ホンヨモ！」は毎日新聞社による読書応援サイトです。

萩生田文科大臣の読書のすすめや出版社によるおすすめ図書が紹介されています。全国学校図書館協議会という各学校の図書館の先生たちで組織する研究会があるのですが、そのホームページのトップにも「ご家庭で過ごす児童生徒の皆さんと、その保護者の方へ」というタイトルでさまざまな本を紹介しています。これらを参考にして読書の喜びを体験してみてください。



4月23日からは「こどもの読書週間」です！

「子ども読書の日」の4月23日から5月12日までは「こどもの読書週間」です。この期間は毎年関係している書店や図書館でいろいろなイベントがおこなわれます。今年はどうなるかわかりませんが気をつけていてください。今年の標語は「出会えたね とびっきりの1冊に」です。

